

# どうぼう 「光明寺同朋の会」のご案内

しょうしんげ  
～「正信偈」には何が書かれているの?～

「帰命無量寿如来」で始まる「正信偈」。朝夕のお勤めはもちろん、お盆やお彼岸、ご法事でも一緒に声に出してお勤めする「正信偈」。

漢文で書かれていますが、お経ではありません。正しくは「正信念仏偈」と言い、浄土真宗の宗祖・親鸞聖人が書かれた『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』の中にある、「偈文」【信仰を表現した偈(うた)】なのです。

「正信偈」では、親鸞聖人が、たくさんある經典の中から、真実の經典を見出し、本願念仏の教えを信じることを私たちに勧めておられるのです。

それはどのような教えなのでしょう? 親鸞聖人は何に感動したのでしょうか? そして、なぜ、私たちにお念仏を勧められるのでしょうか? ゆっくりと、学び合いたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

**日時:** 2018年10月27日(土曜日) 午後14時～16時半まで  
※毎月、第3か第4の土曜日に開催する予定です

今後の予定は、11月24日、12月22日です



**会場:** 光明寺本堂と2階の客殿(椅子席です)

**日程:** 14時 開会(皆さんで一緒に「正信偈」をお勤めします)  
14時30分 法話(当寺住職が「正信偈」や親鸞聖人についてお話しします)  
15時30分 茶話会(お茶をいただきながら、お話ししましょう)  
16時30分 散会

**会費:** 500円 ※はじめての方は、テキスト代金600円を別途いただきます

**申込み:** 不要です

◆光明寺住職による法話の会(お話を聞く会)です。

浄土真宗の門徒さんでなくても結構ですので、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。